

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者アンケートにより指摘を受けた件に関しては、QAを作成して月のお便りとともに配布しています
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		保護者評価、公表後のご指摘等を参考に業務改善につなげています。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月2回の事業所内研修、zoom、動画配信による研修に率先して参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			相談支援担当者と連携し、アセスメントを取る事で、児童ができる事や困り感等の理解を進めて、保護者のニーズや困り感と照らし合わせて計画書を作成しています
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月の担当職員が計画を立て、話し合いを設けています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			ローテーションによる職員の配置で、担当に偏りが無い状態で作成できています
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			提供時間によりスケジュール化しています。利用する児童に寄り添った課題の設定を行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			計画書上での個別課題、宿題、集団活動（小集団）は、ニーズや特性に見合わせて提供出来るように計画を立てています
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			日直職員を中心とした当日の打合せを行っています。提供する課題や活動の共有を行っています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、	○				

		気づいた点等を共有しているか			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		業務終了には、個別支援活動記録にまとめ、改善点がある場合にはミーティングで意見を出し合い、次の支援に繋げています
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		各児童の担当職員によるモニタリングを基に会議を行い、計画見直しの必要性の検討を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在まで医療的ケアが必要な児童の利用希望はありませんでしたが、今後も希望に応じて対応していきます
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		新規利用の児童に関しては通常担当相談支援より担当者会議の招集があります。参加させて頂き情報を共有しています
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		相談支援担当者へ引き継ぎを行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	今年度もコロナ禍であり、外出回数は減っています。地域の状況により徐々に外出の機会を増やしていきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		
	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在まで保護者より会の発足の要請はありませんでしたが、必要に応じて支援協力して参ります。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		1回／月に発行する「ひかり通信」では、今月の活動内容・先月の子供たちの様子・必要な事務手続きなどを掲載しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	行事招待はありませんが、随時情報の公開、見学、地域住民と交流が持てる行事に参加するなどして事業運営を図っています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		職員間では指針の読み合わせを月2回行っています。、指針は保護者も閲覧可能な状態で開示しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		直近の災害情勢を鑑みて、必要な避難訓練を実施しています
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部研修参加後には、フィードバックを兼ねたグループワークでその理解を深めました。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	現在対象児童はいませんが、保護者との面談でアセスメントし、対応すべき点を確認しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	法人内での事例を共有しています。、イラストからリスクを想定する研修を準備中です。